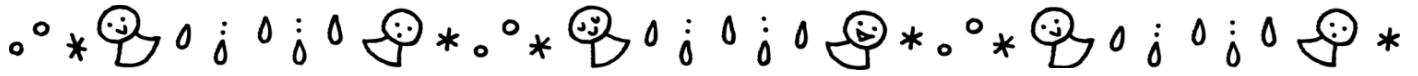


発行日

令和元年 6月17日

大嶺 彩未

6月 いるかぐみクラスだよ!



梅雨に入り、雨の日が続いていますね。雨の日にもカッパを持ってきて園庭に出ることも楽しみなようで、「今日はカッパを着て外に行こう!」という声があちらこちらから聞こえてきますよ。(雷が続いているので、4月以来、まだ実現できていないのが残念!)梅雨ならではの遊びも楽しみたいと思います。暑くなってきたので、水分補給をしっかりと行い、元気に夏を迎えましょう。

ひまわり

今月の歌

♪あめふりくまのこ

♪すてきなパパ

♪な-みな-みわんわちゃくり

☆手遊び☆

☆かみなりどんがやってきた



◆きらりチーム◆

いつも同じ子しか片づけをしなかったきらりチームさんがある絵本を読んだ後から少しずつ変わってきました!その絵本の名は『アリとキリギリス』。片づけをしなくて遊び続ける子とキリギリスが重なってみえたようです。制作コーナーの机の下を一生懸命、ミニほうきで掃いている子がポツリと一言。「冬になって困りたくないから、働きアリさんみたいに片づけしているんだよ」と。思わず笑っちゃいました。その声を聞いて、「自分も」とだんだん働きアリさんが増えていき、あっという間に片付けちゃいました。改めて絵本のカ、子どもの発想は素敵で面白いな~と思いました。

◆なごみチーム◆

雨上がりの園庭に出ると、ピオトープでカエルやおたまじゃくしを捕まえるのが大好きな子どもたち!先日、生き物の命についての話をしてから、'どんなエサを食べるのか' 'どんな環境で育つか'を図鑑やパソコンを使って調べました。自分たちで雨水を入れたり、石を入れたり工夫している姿が見られ、とても嬉しくなりました。

また、4月から始まった習字では、回数を重ねるごとに書く姿勢を意識するようになり、頑張っている子どもたちです!



裏面もあります。ご覧下さい!



～島ぞうりで正しい姿勢を～

幼稚園に行くと島ぞうりで園庭に出ているところをよく見かけます。

そこで幼児期にどんな効果があるのか、調べてみました。

すると・・・

●姿勢や体のゆがみへの対策の1つとして

「ぞうりを履く」ことがよいとのこと。



その理由として・・・

姿勢の悪い子どもは足の裏や足の指が未発達であることが多いといわれているそうです。(ハイハイを十分にしていなかったり、歩いても長い距離を歩けない、足の土踏まずが形成されないままになっている子がいるそうです)

●足が健康になることで運動能力が増し、体力が付き、疲れにくく、情緒が安定するという連鎖的に良い効果があること。

●情緒が安定し、疲れにくいことで集中力がある子どもになり、学習意欲も高まるということ。

そこで、幼稚園組(年長さん)であるるか組さんも、ぞうりを履いて園庭でたくさん遊べないか、と考えました。

また、夏場は園庭に出た時にコンクリートの部分がとても熱くなっているので、足を守る予防策・怪我の防止としてもお願いします。3、4歳児はまだ難しい子もいるので靴を履いて園庭に出る予定です。5歳児は、ぞうりがあると遊ぶ時以外にも、畑への水やりなども気が付いた時に自由に出来ることもいいのかな、と考えました。

お手数をおかけしますが、子どもたちのよりよい成長のために**7月が始まる前に島ぞうりのご準備**をお願いいたします。大きく名前も書いてくださいね。ご協力お願いします。何かあれば、担任にお声掛け下さい。



ここわ保育園との交流会♪

ここわ保育園のお友だちをご招待して、交流会をおこないました。朝の集まりで、ペアになっての手遊びは恥ずかしがって出来ない子もいましたが、ボードゲーム(オセロやおばけキャッチ、スティッキーなど友だちと一緒に遊ぶおもちゃ)や泥んこ遊び・石鹸遊びを一緒に楽しみました。帰る頃には、名前を呼びあい「また遊ぼうね～」という声も聞こえましたよ。素敵な時間になりました。



次は・・・

普天間幼稚園との交流会

- 6月19日(水)
- 普天間幼稚園にて
- 水筒、ハンカチは忘れずに。
- 8時には出発します!

小学校に行ったときに同じクラスになるかな?

たくさんお友だちになれますように♪